



平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 魚喜
 コード番号 2683 URL <http://www.uoki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 有吉 喜文
 (氏名) 西山 武

TEL 0466-45-9282

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	3,359	1.5	88	69.8	86	73.9	76	89.0
27年2月期第1四半期	3,310	△5.6	52	83.4	50	92.4	40	220.8

(注) 包括利益 28年2月期第1四半期 86百万円 (91.0%) 27年2月期第1四半期 45百万円 (190.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	29.88	—
27年2月期第1四半期	15.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第1四半期	2,948	480	16.3	188.17
27年2月期	2,715	394	14.5	154.40

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 480百万円 27年2月期 394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,600	1.0	40	15.7	35	15.4	15	65.4	5.87
通期	13,500	△0.1	202	0.6	195	1.5	130	1.4	50.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年2月期1Q	2,555,856 株	27年2月期	2,555,856 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年2月期1Q	2,061 株	27年2月期	2,061 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年2月期1Q	2,553,795 株	27年2月期1Q	2,553,795 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成27年3月1日から平成27年5月31日まで)におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済対策・金融政策の効果もあり、企業収益の向上や雇用情勢の改善など緩やかな回復基調にあるものの、個人消費につきましては、円安による生活関連商品の値上げや消費税増税後の節約志向からの持ち直しの動きに遅れが見られ、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界においては、食の安心・安全に対する関心が一層高まるとともに、節約志向・低価格志向がいまだに根強く続いております。他方、水産資源の枯渇や異常気象などによる漁獲量の減少に加えて、世界的規模の需要増や長引く円安により魚介類の仕入価格は依然として上昇傾向にあります。この消費性向と仕入環境により当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような環境において、当社は収益改善を図るべく、商品開発をはじめとする新しい商品MDの導入や売場の改善による既存店の強化と不採算店舗の撤退(鮮魚5店舗)をいたしました。また、仕入効率化による原価率の低減、従業員1人当りの生産性向上のための要員見直し等を実施し、人件費及び諸経費の削減を積極的に推進いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社の売上高は、33億59百万円(前年同四半期比1.5%増)、売上総利益は14億1百万円(前年同四半期比1.6%増)、営業利益は88百万円(前年同四半期比69.8%増)、経常利益は86百万円(前年同四半期比73.9%増)、四半期純利益は76百万円(前年同四半期比89.0%増)と大幅な収益改善をすることができました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(鮮魚事業)

鮮魚事業の売上高は、30億37百万円(前年同四半期比2.3%増)となりました。また、セグメント利益は、売上高の増加及び原価率低減に努めた結果、2億円(前年同四半期比33.0%増)となりました。

(飲食事業)

飲食事業の売上高は、2億53百万円(前年同四半期比11.3%減)となり、セグメント利益は、4百万円(前年同四半期比32.6%減)となりました。

(不動産事業)

不動産事業の売上高は、74百万円(前年同四半期比21.3%増)となり、セグメント利益は、16百万円(前年同四半期比12.5%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2億33百万円増加し、29億48百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ2億46百万円増加して20億91百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ13百万円減少して8億57百万円となりました。

(負債)

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ1億47百万円増加し、24億68百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ1億80百万円増加して19億79百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ33百万円減少して4億88百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ86百万円増加し、4億80百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成27年4月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	896,289	1,061,920
売掛金	629,738	702,720
商品	139,052	151,215
貯蔵品	13,532	12,462
その他	166,338	163,505
貸倒引当金	△586	△564
流動資産合計	1,844,365	2,091,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	641,579	627,822
減価償却累計額	△508,807	△501,545
建物及び構築物(純額)	132,772	126,277
工具、器具及び備品	824,943	802,693
減価償却累計額	△717,249	△701,055
工具、器具及び備品(純額)	107,693	101,638
土地	389	389
リース資産	36,707	36,707
減価償却累計額	△12,978	△14,868
リース資産(純額)	23,729	21,839
有形固定資産合計	264,584	250,144
無形固定資産		
リース資産	6,564	5,468
その他	17,571	17,218
無形固定資産合計	24,135	22,686
投資その他の資産		
投資有価証券	104,350	116,645
敷金及び保証金	456,947	447,797
その他	20,796	20,181
投資その他の資産合計	582,093	584,624
固定資産合計	870,813	857,455
資産合計	2,715,179	2,948,716

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	863,663	992,497
短期借入金	200,000	250,000
1年内返済予定の長期借入金	117,140	112,956
リース債務	11,462	10,530
未払金	147,174	152,054
未払法人税等	30,895	18,954
賞与引当金	16,516	12,287
資産除去債務	3,499	5,630
その他	408,555	424,465
流動負債合計	1,798,907	1,979,376
固定負債		
長期借入金	302,828	278,248
リース債務	22,013	19,791
長期預り保証金	117,619	111,494
繰延税金負債	17,423	19,655
資産除去債務	59,184	56,884
負ののれん	2,909	2,727
固定負債合計	521,978	488,801
負債合計	2,320,885	2,468,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	941,031	941,031
資本剰余金	1,029,015	1,029,015
利益剰余金	△1,600,313	△1,523,997
自己株式	△5,456	△5,456
株主資本合計	364,277	440,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,017	39,945
その他の包括利益累計額合計	30,017	39,945
純資産合計	394,294	480,538
負債純資産合計	2,715,179	2,948,716

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	3,310,280	3,359,509
売上原価	1,930,821	1,958,066
売上総利益	1,379,458	1,401,442
販売費及び一般管理費	1,327,153	1,312,613
営業利益	52,305	88,829
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	1,146	1,345
受取手数料	470	632
負ののれん償却額	181	181
その他	591	1,254
営業外収益合計	2,391	3,416
営業外費用		
支払利息	3,842	3,893
その他	853	1,423
営業外費用合計	4,696	5,317
経常利益	50,000	86,929
特別利益		
固定資産売却益	55	819
違約金収入	2,508	—
長期預り保証金精算益	—	5,900
特別利益合計	2,564	6,719
特別損失		
固定資産除却損	286	0
店舗閉鎖損失	290	1,066
減損損失	296	1,172
特別損失合計	873	2,239
税金等調整前四半期純利益	51,691	91,408
法人税、住民税及び事業税	11,520	15,228
法人税等調整額	△216	△134
法人税等合計	11,304	15,093
少数株主損益調整前四半期純利益	40,387	76,315
四半期純利益	40,387	76,315

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	40,387	76,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,762	9,928
その他の包括利益合計	4,762	9,928
四半期包括利益	45,149	86,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,149	86,243
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,968,635	285,622	56,021	3,310,280	—	3,310,280
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	5,629	5,629	△5,629	—
計	2,968,635	285,622	61,650	3,315,909	△5,629	3,310,280
セグメント利益	150,451	7,205	14,698	172,354	△120,049	52,305

(注) 1. セグメント利益の調整額△120,049千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△120,029千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

鮮魚事業セグメントにおいて、閉店が確定した店舗の固定資産について減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては296千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,037,075	253,357	69,076	3,359,509	—	3,359,509
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	5,685	5,685	△5,685	—
計	3,037,075	253,357	74,762	3,365,195	△5,685	3,359,509
セグメント利益	200,052	4,859	16,531	221,444	△132,614	88,829

(注) 1. セグメント利益の調整額△132,614千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△132,159千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

鮮魚事業セグメントにおいて、閉店が確定した店舗の固定資産について減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては1,172千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。